

まなびあんだより 令和6年初春号 中高生版

最近、「紫式部」に関するテレビ番組や本を見かけることが増えたな〜、と思いませんか？大河ドラマ「光る君へ」がスタートし、2024年は紫式部や源氏物語への関心が高まる年となりそうです。そこで、今回は「源氏物語」をふくむ〈平安時代の物語〉をご紹介します！

実はSF小説！ たけとりものがたり 竹取物語

「かぐや姫」で知られる「竹取物語」。竹から生まれた美貌の女の子が、男たちの求婚を断りつづけて、月の都へ帰っていく——なんとも不可思議！他の物語とくらべてみると、それがよりきわだちます。『日本文学全集』は現代の人気作家による訳で古典が味わえるシリーズ。「竹取物語」は『夜は短し歩けよ乙女』『有頂天家族』などちょっと不思議な京都を描く森見登美彦さんが担当。

『日本文学全集 3』（池澤夏樹/編 河出書房新社）▲



平安のシンデレラ おちくぼものがたり 落窪物語

継母に「落窪の君」と呼ばれ、いじめられている女の子が貴公子に見初められて結婚。まるでシンデレラのようなお話が平安時代にもありました。古文のほうは、結ばれたその後の復讐話が痛快なのですが、現代風にアレンジされた『おちくぼ姫』もある意味で痛快！2023年本屋大賞「超発掘本！」にも選ばれた1冊です。

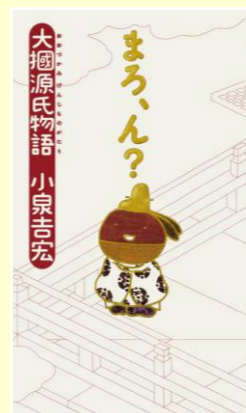
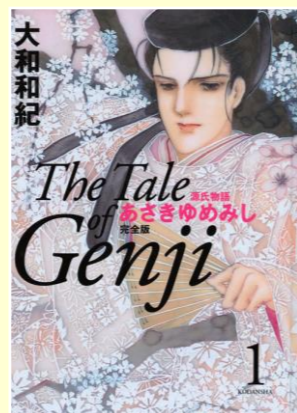
『おちくぼ姫』（田辺聖子/著 KADOKAWA）▲



言わずもがなの大傑作!! げんじものがたり 源氏物語

読んだことはないけど、タイトルくらいは聞いたことがある。古文でなんて読む気はないし、現代語訳でさえ分厚い本が数冊。無理だ。そんな人が多いのではないのでしょうか。しかし、「源氏物語」は入門書もたくさんあります。『まろ、ん？』は、なんと見開き2ページのマンガで1帖の内容が、1冊読めば全54帖が把握できてしまうすぐれもの。あとは、なんといっても『あさきゆめみし』！時を経ても色褪せない読み継ぎたいマンガです。これらを読んだあと、おもしろいなと思えたら現代語訳で、さらには原文にもチャレンジしてみましょう。

左：『あさきゆめみし 1』（大和和紀/著 講談社）/右：『まろ、ん？大掘源氏物語』（小泉吉宏/著 幻冬舎）▲ 『人生はあはれなり…紫式部日記』（小迎裕美子/著 KADOKAWA）▲



紫式部には「源氏物語」の他に「紫式部日記」という作品があります。中宮彰子のお産のようす、貴族たちとのやりとり、同僚批評などの記事には、現代にも通じる式部の考えが。小迎さんの作品はコミックエッセイ風でゆる〜く読めます。あわせて『本日もいとをかし!! 枕草子』もどうぞ。



男女逆転ストーリー とりかえばや物語

男の子みたいな女の子、女の子みたいな男の子。このきょうだいの父は「とりかへばや（取りかえたい）」と嘆いていて、ついには男女逆転させて元服と裳着（成人式みたいなもの）を行った！今でも創作のネタとして通用しそうな設定です。小説『ざ・ちえんじ!』、マンガ『とりかえ・ばや』、各々の作者の解釈でコメディだったりシリアスだったり、アレンジが楽しい作品です。

左：『月の輝く夜に/ざ・ちえんじ!』（氷室冴子/著 集英社）/右：『とりかえ・ばや 1』（さいとうちほ/著 小学館）▲



転生ブームは今だけじゃない!? はままつちゆうをんものがたり 浜松中納言物語

この物語の大きなテーマは夢告と転生。現代語訳でも読み通すのはなかなか骨が折れます。そんな平安時代の物語をもとに現代小説を書いたのが三島由紀夫です。『豊饒の海』全四巻（「春の雪」「奔馬」「暁の寺」「天人五衰」）、こちら難しい話ではありますが、美しい文章で綴られた「転生」物語を味わってみませんか？

三島由紀夫/著『春の雪 豊饒の海1』（新潮文庫刊）▲



【番外編】あべのせいめい 安倍晴明

平安時代の大陰陽師「安倍晴明」。聞いたことはあるけどよく知らない？だからこそ伝説が生まれるのです。『晴明変生』は子どもの頃の話、「少年陰陽師」シリーズは晴明の孫が主人公、つまり老年期の話。今なおたくさんの「晴明」が小説のなかで活躍しています！

左：『晴明変生』（森谷明子/著 角川春樹事務所）/右：『異邦の影を探しだせ』（結城光流/著 KADOKAWA）▲



「コミック名言大賞」結果発表!

12月～1月のあいだ募集したコミックの中の名言。たくさんの方の投票ありがとうございました。2月中旬ごろから2階コミックコーナー辺りにて結果を発表します！ぜひ見に来てください◎

はたして、第1位は……？

2位：鬼滅の刃

3位：文豪ストレイドッグス

得票数の多かった作品名を発表！第1位に輝いた作品とは…!?そして名言第1位にはなにが選ばれたのか!?

まなびあん古典講座「源氏物語を読む」 春の回・紫の上

日時：3/9（土） 午後1時半～
若紫巻を中心に、紫の上や紫式部の「紫」の謎についてお話しします。気軽にご参加ください。当日飛び込みOKです◎

お知らせ

開館時間：午前9時～午後7時
休館日：毎週月曜日
月末最終日の図書整理日
(2/29、3/31、4/30)

気をつけてね!
蔵書点検期間
(3/12～3/17の1週間)

西予市図書交流館

まなびあん

☎ 0894-62-6420